

会員の皆様へ：年会費納入の情報：郵便封筒の宛名下の数字参照。2023は2023年度まで納入済み。

しのばず自然観察会より 2023-3 2023.03.04

宿り木もどきの桜

花咲か爺さんではありませんが、枯れ木に咲いた花♥？イチョウの幹の途中からサクラ（たぶん交雑種の「陽光」）が生え、イチョウの葉の展開前に花をつけます。イチョウの枝が落ちた跡のくぼみにサクラの種子が運ばれて、芽生え育ったのでしょう。



定点観察会集合地のすぐそば（2022年3月23日撮影 再録）

2023年3月の活動 不忍池定点観察



集 合：2023年3月19日（日）
午前10時 不忍池 蓮池南西端
緑の小旗あり（野外ステージ西側、湯島天神下交差点寄り） 今回は雨天中止
持 物：筆記用具、双眼鏡、雨具、マスク、
（敷物、昼食、飲み物）
解散は午後1時頃ボート池畔または藤棚
*池畔の陽光桜が見ごろです。コロナ対策にも留意を！

4月の定例活動は4月23日（日）の予定です。

*東京国立博物館の庭園開放は3月中旬からのようで、14日から花見企画開催。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔方
1975年創立 電話03-3828-8775 URL: <http://sinobazu.extrem.ne.jp>
郵便振替00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費2,000円

2022年以前の会費未納の方もお忘れなく！退会の場合は早めに葉書で事務局へ

1月15日の観察記録（坂部嗣雄）

1月の観察会での鳥の記録を、坂部嗣雄さんからいただきましたので掲載します。小川の電子メール受信故障のため前号の通信で紹介できなかったものです。

カルガモ、ハシビロガモ、オナガガモ、キンクロハジロ、カイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、コサギ、オオバン、ユリカモメ、セグロカモメ、カワセミ、ハシブトガラス、シジュウカラ、ヒヨドリ、メジロ、ムクドリ、スズメ、ハクセキレイ、ドバト 計21種

2月19日の観察記録

2月19日（日）は天気予報がくるくる変わり気をもませたのですが、8名の参加で、雨に降られずに観察会を実施できました。COD簡易のほか、前号の通信で紹介したハンノキの花（花序）や水鳥を観察しました。1月にはほとんど確認できなかったコイがいつものように橋の周りに群れているのが見られました。

鳥：オナガガモ、キンクロハジロ、ホシハジロ、カルガモ、アオサギ、コサギ、ユリカモメ、セグロカモメ、ウミネコ、カイツブリ、オオバン、ハクセキレイ、カワセミ、カワウ、シジュウカラ、ムクドリ、ヒヨドリ、メジロ、ドバト、スズメ、ハシブトガラス

花：河津桜（カワズザクラ）、ハンノキ

パケットテストによるCOD簡易測定結果（2023.02.19）

COD(mg/l)	1601.10	1701.08	1801.14	1901.13	2001.12	2101.10	2201.16	2302.19
1. 蓮池弁天堂前	7	5	8	8	4	11	4	4
2. 動物園池弁天堂前	5	4	7	7	7	6	3	5
3. ボート池南西端堰	5	7	5	7	3	12	5	3
4. ボート池ボート場横	4	4	5	30	4	5	4	4
5. 動物園池弁天堂後	7	20	8	7	4	17	5	6
6. 蓮池弁天堂後	8	4	7	10	6	20	7	10

極端に汚れた状態ではありませんが、弁天堂後ろの橋の両側でCODの相対的に高い値が検出されました。1月には冬眠中？か姿を消したコイがまた集まっていました。CODが高いのは、餌やりのせいかもしれません。

2023年2月の活動

小川千恵子

朝、集合前

いつものようにボート池の北側へ。

水鳥は増えた！ホシハジロ雌2羽、雄10羽以上、他の鳥も多い。カイツブリがキンクロハジロ雌につつかれそうになって逃げていました。セグロカモメは確認できず。（最終的にはセグロカモメ1、ウミネコ3）

集合地から時系列で

・ボート池南端の③蓮池への堰がある地点で取水して、いつものコースへ。蓮池は端の蓮が幅15~30mで刈られ、場所によっては水面が出ていたり、倒された蓮が浮かんでいる状態でした。水面が出ている所で、蓮の根元にコサギが1羽。

・みはし（三橋）の再現。下町風俗資料館の南端に昔のみはし（三橋）を再現した物ができ上がっていました。説明文も読み、現物も見ましたが、実際には3つの橋のどの部分が再現された物なのかわかりませんでした。それにしても、化学臭がひどい。Mさんは即逃避。私も逃避。何の臭い？ それから、元々の「雪見橋」と「竜門橋」の石碑がバス停前の歩道と公園内の端に残っているのに、その保護も説明文も置かれていないで放ったらかしなのは何故？

・下町風俗資料館前の道の少し北側にカワヅザクラの小さい木が3本並んで植えられていました。一番南側のが一番大きく、2m50cm~3m位で、花も多く開いていました。メジロが2羽逆さに枝にとまりながら花の蜜を吸っていました。ここから少し北へ歩いたところに2m位のタイリョウザクラ（大漁桜）というのがありました。何がどう違うのかは？？

・前から気になっていた赤い実の木。不忍通りに沿った公園の縁に真赤な実が多数ついている高木が何本もあり、そのうちの1本が下町風俗資料館のそばの歩道に面してありました。「モチノキ」だそうです。樹高の6~7mありますが他の樹々も背が高いため公園の内側からはなかなか気づきにくいのです。

ついでに。1月の観察会で、例のカワウの島のギボク（擬木）を見ていた場所でのこと。弁天堂の北側に出島のように飛び出た地にお社があって、その裏に黒々（濃い紫？）とした実がギッシリとついた木が水面に張り出していて、Hさんにネズミモチと教わりました。今回はその実が全く無くなっていました。鳥に食べられたのか？下の池に落ちてしまったのか？

・弁天堂手洗い場~藤棚。手洗い場に向かって左に2.5m位の紅の、左側に3m位の白いだれ梅が咲いていました。藤棚方向に行くと、左に3m位の小花の白梅が咲いていました。芳香は？？

藤棚は「藤棚の剪定作業のため閉鎖します。怪我防止のため、中に入らないでください上野公園管理事務所」ということでロープが張られていました。11:40 管理事務所から女性の声で前回と同じ餌やり禁止の園内報送がありました。

ハンノキの説明のあと、テラスに向かって行くと、時の鐘の音。今回は皆がいたので、指を折り、声に出して数えました。3つの捨て鐘のあと数え始めると、他の人達から「今日はずいぶんゆっくりねえ！」間が長いのです。そして11個で終わり！しかも終わりの3個は力がない弱々しい感じでした。鐘つきさん、大丈夫ですか？

・水質検査。Sさんがタイマーを持って来て下さり、6個一斉に測定。バッチリ、短時間で終了！！間に合えばと、駆けつけて下さったもうひとりのSさん、ご苦労様！！

速報❗ アカハジロが不忍池に来ました！ 3月2日確認



不忍池でアカハジロ雄1羽が見られました。キンクロハジロに似た模様ですが、胸の色が赤茶（エンジ）、目が白いのが特徴。日光が当たると、胸がより赤く見え、黒い頭も赤みが差し、さらに構造色で緑に光ります。嘴は灰色でバナナ状。キンクロハジロの雄は胸が黒、目が黄色、嘴は灰色でやや細く見えます。ボート池北西端にキンクロハジロなど他のカモと一緒にいて、人間をあまり怖れていない様子でした。なお、翌3月3日には見つかりませんでした。 *写真はいずれも2023年3月2日撮影



アカハジロ側面



キンクロハジロ側面



右はキンクロハジロ雌